

主 要 事 業 概 要

1 事業名	主要水産物販路開拓費		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー		
	(各課別歳出予算概要事業名) 県産主要水産物販路開拓費		
2 当初予算額	15,910千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2954)
4 目的	東日本大震災の影響により、主要出荷先である韓国への販路を失ったホヤを中心とした県産水産物について、県内外での販路開拓や消費拡大に向けた取組を実施し、国内における販路拡大を図る。		
5 事業概要	<p>(1) ホヤ等販路開拓・流通促進事業【8,509千円】</p> <p>県内水産加工業者等が行うホヤ等販路開拓、流通促進に資する取組への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率：1/2以内、上限2,000千円</li> <li>・対象内容：ホヤ加工品等に係る商品開発など</li> </ul> <p>(2) 県外主要都市量販店における県産ホヤキャンペーン【7,401千円】</p> <p>ホヤを中心とした県産水産物について、県外主要都市量販店においてフェアを開催し、新規販路開拓を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託費：6,000千円</li> <li>・事務費：1,401千円</li> </ul>		

主 要 事 業 概 要

1	事業名	栽培漁業種苗放流支援事業		
		(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	栽培漁業種苗放流支援事業	
		(各課別歳出予算概要事業名)	栽培漁業種苗放流支援事業費	
2	当初予算額	106,377千円	3担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4	目的	東日本大震災の影響で資源量の低迷が懸念されているアワビ、サケの早急な資源回復を図るため、漁業者が負担するアワビ種苗の購入経費や、サケの放流用稚魚確保等のための経費に対する支援を行う。		
5	事業概要	<p><b>1 アワビ関係</b></p> <p>震災により種苗生産施設が被災したため、アワビの種苗放流数が減少したことから、水揚量が震災前を大きく下回っている。減少したアワビ資源の回復を図るため、漁業者がアワビ種苗を購入する経費に対し支援するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アワビ漁獲量の減少に対処するための支援 内 容：アワビ漁獲量の減少に応じて、漁業者が負担する県内産アワビ種苗の購入経費に対する支援を行う。 事業費：30,450千円（国2/3，県1/3） 事業主体：県</li> </ul> <p><b>2 サケ関係</b></p> <p>震災によりサケふ化場が被災し稚魚放流数が減少した影響や環境要因等から、来遊量が大幅に減少している。減少したサケ資源の維持・回復を図るためため、採卵用親魚や放流稚魚を確保する買上経費の支援するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採卵用サケ親魚確保等への支援 内 容：サケ親魚の来遊数減少による種卵不足に対処するため、採卵用親魚の確保等に係る支援を行う。 事業費：11,624千円（国2/3，県1/3） 事業主体：宮城県さけます増殖協会，宮城県漁業協同組合</li> <li>・サケ来遊数減少に伴う種苗放流支援 内 容：サケ漁獲量減少に伴う稚魚生産経費の減少に対処するため、稚魚の購入支援を行う。 事業費：64,060千円（国2/3，県1/3） 事業主体：宮城県さけます増殖協会</li> </ul>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	漁場生産力回復支援事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	漁場生産力回復支援事業	
	(各課別歳出予算概要事業名)	漁場生産力回復支援事業費	
2 当初予算額	120,300千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	東日本大震災で流出したガレキが漁網に入網するなど、沖合漁場では依然として操業の支障となっていることから、漁業者が操業中に回収したガレキの処分に係る取組への支援を行う。		
5 事業概要	<p>漁業者が操業中に回収した震災ガレキの処理を支援する「漁場生産力回復支援事業」により、漁場ガレキの撤去を行う。</p> <p>これまでの取組によって養殖漁場など沿岸部では、操業に支障を来すガレキはほぼ撤去したが、沖合底びき網漁業では、操業時のガレキ入網が継続していることから、令和4年度も引き続き、ガレキ撤去作業及び漁業者への支援を継続するもの。</p> <p>また、令和3年から福島県沖合海域で操業が再開されているため、ガレキ回収量の増加が見込まれる。</p> <p>事業名：漁場生産力回復支援事業 120,300千円          事業実施団体：宮城県沖合底びき網漁業協同組合          主な内容：沖合底びき網漁船による操業中のガレキ回収          国8／10          県2／10</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	食の安全確保対策費 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) (各課別歳出予算概要事業名)		
2 当初予算額	303,690千円	3 担当課	環境生活部 自然保護課(TEL:211-2673) 食と暮らしの安全推進課(TEL:211-2644) 農政部 食産業振興課(TEL:211-2814) 園芸推進課(TEL:211-2337) 畜産課(TEL:211-2851,2853) 水産林政部 水産業振興課(TEL:211-2931) 林業振興課(TEL:211-2914)
4 目的	東京電力福島第一原子力発電所事故により飛散した放射性物質により、本県産農産物等への影響が懸念されることから、食の安全を確保するもの。		
5 事業概要	放射性物質検査(精密検査,簡易検査)を計画的に実施し,出荷・流通前における県産農林水産物等の安全を確保する。また,土壌や飼料,きのこ原木等における放射性物質検査を実施することによって,農林水産物の生産環境整備を図るため各事業を実施するもの。		
<p>(1) 放射性物質検査対策費 6,500千円(自然保護課)                  国から食肉の出荷制限指示が出ている野生鳥獣について,食の安全安心を確保するとともに,早期の出荷制限解除に向けて放射性物質検査を実施する。</p> <p>(2) 放射性物質検査対策費 4,780千円(食と暮らしの安全推進課)                  県内産牛肉等の食の安全・安心を確保するため,市場出荷前の牛肉や流通食品等に含まれる放射性物質の検査を実施する。</p> <p>(3) 農林水産物放射性物質対策費 2,804千円(食産業振興課)                  原子力災害対策特別措置法第20条の規定に基づき県産農林水産物の放射性物質検査を実施する。</p> <p>(4) 農産物放射能対策費 18,801千円(園芸推進課)                  主要な県産農産物の放射性物質濃度を測定し,農産物の安全確認を行うとともに,ホームページで検査結果を速やかに公表する。</p> <p>(5) 放射性物質影響調査費 11,550千円(畜産課)                  畜産物・粗飼料等の放射性物質濃度を測定し,消費者の健康への影響を未然に防ぐとともに,粗飼料生産において放射能の影響を低減する栽培管理のための指導・助言等を実施する。</p> <p>(6) 肉用牛出荷円滑化推進費 65,798千円(畜産課)                  安全・安心な県産牛肉の流通・消費を確保するため,県内のと畜場へ出荷する県産廃用牛全頭の牛肉の検査を実施する。</p> <p>(7) 水産物安全確保対策費 39,188千円(水産業振興課)                  国の「水産物の放射性物質検査に関する基本方針」において本県海域が検査対象になっていることから,県水産物の安全流通に資するため,水産物の放射性物質濃度のモニタリング調査を実施する。</p> <p>(8) 林産物放射性物質対策費 154,269千円(林業振興課)                  安全・安心な特用林産物の生産を確保するため,放射性物質検査を実施するとともに,生産再開に向け無汚染の原木購入に係る経費等を支援する。</p>			

主 要 事 業 概 要

1 事業名	海岸防災林管理費（公共事業等） (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 防災林造成事業（保育） 保安林標識設置事業 (各課別歳出予算概要事業名) 防災林造成事業費 保安林管理費																	
2 当初予算額	111,472千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL: 211-2923)															
4 目的	東日本大震災の津波による被災から復旧した海岸防災林がその機能を十分に発揮できるよう植栽木の保育管理を行う。また、海岸防災林を適切に管理するため保安林標識などを整備する。																	
5 事業概要	<p>(1) 防災林造成事業（保育）</p> <p>① 予算額 : 105,472千円</p> <p>② 実施箇所 : 仙台市, 名取市, 岩沼市, 亶理町, 山元町, 気仙沼市, 石巻市, 東松島市, セヶ浜町</p> <p>③ 事業概要 : 植栽木が成長し, 潮害, 飛砂などの防災林機能を発揮するまで 下刈り, 本数調整伐などの保育管理を行う。</p> <p>(2) 保安林標識設置事業</p> <p>① 予算額 : 6,000千円</p> <p>② 実施箇所 : 仙台市, 名取市, 石巻市, 気仙沼市</p> <p>③ 事業概要 : 復旧した海岸防災林を適切に管理するため, 法令標識の設置を行う。</p> <div style="margin-left: 40px;"> <table style="border: none;"> <tr> <td style="border: none;">(</td> <td style="border: none;">第1種保安林標識</td> <td style="border: none;">101基</td> <td style="border: none;">)</td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">第2種</td> <td style="border: none;">"</td> <td style="border: none;">51基</td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;">第3種</td> <td style="border: none;">"</td> <td style="border: none;">9基</td> <td style="border: none;">計161基</td> </tr> </table> </div>			(	第1種保安林標識	101基	)			第2種	"	51基			第3種	"	9基	計161基
(	第1種保安林標識	101基	)															
	第2種	"	51基															
	第3種	"	9基	計161基														

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ防災林はぐくみ育てる実践事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みやぎ防災林はぐくみ育てる実践事業 (各課別歳出予算概要事業名) 県有防災林管理費		
2 当初予算額	5,500千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2325)
4 目的	津波で被害を受けた後に再生された海岸防災林が人々に親しまれ、大切にされる場所として、将来にわたって適切に維持されていくように、NPO等と連携し、保全整備を行うとともに震災の教訓伝承と交流人口の拡大に向けた取組を推進していく。		
5 事業概要	<p>(1) 海岸防災林普及啓発活動(委託)</p> <p>イ バスツアーの開催及び研修会                  海岸防災林に興味を持っている個人及び団体を対象に活動内容や展開をイメージしてもらおう。</p> <p>□ SNS配信                  YouTubeチャンネル等を活用し海岸防災林の普及を行う。</p> <p>(2) 海岸防災林協議会運営(委託)</p> <p>イ 海岸防災林協議会全体会議及び情報交換会の開催                  関係機関の連携や情報共有等のため会議等を開催する。</p> <p>□ 技術指導                  活動団体の技術向上を図るため専門家を派遣し、保育活動の支援をする。</p> <p>(3) 既協定活動団体への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資材購入、研修会・イベントの開催経費                  既協定団体が自ら企画・開催するイベントの経費について助成を行う。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="256 1408 676 1675" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="370 1686 550 1718" data-label="Caption"> <p>バスツアー開催状況</p> </div> <div data-bbox="951 1415 1382 1688" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1153 1702 1358 1731" data-label="Caption"> <p>作業指導講師の派遣</p> </div> <div data-bbox="384 1742 612 1957" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="261 1919 458 1948" data-label="Caption"> <p>普及啓発用ロゴマーク</p> </div> <div data-bbox="630 1666 1011 1955" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1016 1908 1243 1937" data-label="Caption"> <p>SNS配信 (YouTube)</p> </div> </div>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	スマート水産業推進プロジェクト		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	スマート水産業推進プロジェクト	
	(各課別歳出予算概要事業名)	みやぎの水産加工イノベーション推進費 持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進費 養殖振興プラン推進事業費	
2 当初予算額	7, 8 4 2 千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2935) 水産林政部水産業基盤整備課 (TEL: 211-2943・2944)
4 目的	水産業の生産段階ごとにスマート化技術の検討・実証・導入を支援することで、水産業のスマート化を推進するもの。		
5 事業概要	<p><b>【水産業振興課】</b></p> <p>(1) 魚市場のスマート化推進 <b>【2,765千円】</b> 近年研究開発が行われている「AI自動魚種選別機」について、その導入による魚市場業務の改善、スマート化に関するシミュレーションを実施し、関係魚市場に対してフィードバックする。</p> <p>(2) 会議開催、先進地情報収集 <b>【1,117千円】</b> スマート水産業に係る情報(新たな機器類開発や水産現場に応用可能な機器類等)収集を行うとともに、ドローン等の機器実演を含む現場検討会を開催し、漁業者・魚市場関係者等向けに業務改善や労働負担軽減など、スマート化に関する機器類等の周知、普及を図る。あわせて、大学・企業等の開発者側に現場ニーズや意見をフィードバックし、機器類の改良・実装を推進する。</p> <p><b>【水産業基盤整備課】</b></p> <p>(1) 沿岸漁業における ICT 技術を利用した海況・漁場探索等の見える化 <b>【2,529千円】</b> 小型水温塩分計(簡易CTD)の導入により、7日先の水温予測情報を関係漁業者等に提供し、漁船漁業の漁場探査や養殖業の適期採苗に活用する。</p> <p>(2) 養殖業のスマート化推進 <b>【1,431千円】</b> ドローンを活用したリモートセンシングによって、ノリ漁場の「見える化」を推進する。</p>		

## 主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産業の成長産業化に向けた養殖生産体制強化事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) - (各課別歳出予算概要事業名) 水産技術総合センター整備費		
2 当初予算額	285,372千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2935)
4 目的	高まる養殖生産物需要に対応するため、閉鎖循環飼育システムを活用した養殖技術の開発及び普及を目的とした、陸上養殖研究施設を水産技術総合センター敷地内に建設する。		
5 事業概要	○名称：閉鎖循環式陸上養殖研究施設      ○建設場所：石巻市渡波字袖ノ浜97-6 ○主要構造：木造平屋建て                      ○延べ床面積：990.27m <sup>2</sup> ○工事スケジュール(想定)：令和4年10月から令和5年10月末まで ○総事業費：927,372千円		



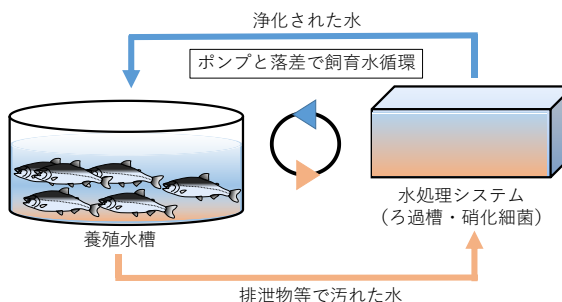
完成予想図

○施設能力

- ①稚魚用の小型水槽から親魚までの飼育に対応した中・大型水槽を建屋内に配置
- ②飼育水温のコントロールができ、冷水性魚類の採卵・孵化から親魚の養成まで可能
- ③淡水魚と海水魚の飼育が可能

<参考> 閉鎖循環飼育システムとは？

養殖水槽と水処理システムを一体化させ、人為的に環境をコントロールする飼育方法で、自然環境や立地の制約を受けにくい新たな養殖業の形態として注目される技術である。





主 要 事 業 概 要

1 事業名	県産水産物販売促進支援事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー (各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	275,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2954)
4 目的	水産加工品の見本市・商談会の開催、大規模展示商談会への出展支援、量販店における販売促進キャンペーンへの助成により、水産加工業者を支援し、県産水産物・水産加工品の販路開拓、消費拡大を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 水産加工品見本市・商談会の開催 <b>【7,366千円】</b> 東京都内で、県産水産物及び水産加工品の見本市・商談会を開催する。</p> <p>(2) 大規模展示商談会への出展支援 <b>【10,308千円】</b> シーフードショー大阪に宮城県ブースを設置する。また、ジャパンインターナショナルシーフードショー及びシーフードショー大阪の宮城県ブースに出展する水産加工業者の出展小間料等を助成（補助）する。 (イ) ジャパンインターナショナルシーフードショー出展者補助 上限200千円/者 (ロ) シーフードショー大阪出展者補助 上限200千円/者</p> <p>(3) 量販店における販売促進キャンペーン支援 <b>【257,326千円】</b> 量販店が県産水産物販売促進のために実施するポイントアップキャンペーンに対して助成する。 イ 対象者 県産水産物・水産加工品を取り扱う食料品量販店 ロ 対象経費 (イ) キャンペーン商品購入に係る上乗せポイント（上限500千円/店、定額補助） (ロ) キャンペーンPR資材作成、広告宣伝費等（上限100千円/店、定額補助）</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産加工品等の販路開拓強化支援事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	水産加工品等の販路開拓強化支援事業	
	(各課別歳出予算概要事業名)	みやぎの水産加工イノベーション推進費	
2 当初予算額	4,300千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2954)
4 目的	水産加工業者への販売機会の創出による支援や産地魚市場の水揚強化の取組への支援,「みやぎ水産の日」を核としたPR活動により,県産水産物等の消費拡大,販路確保を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 「みやぎ水産の日まつり」の開催 <b>【1,423千円】</b> JR仙台駅で,宮城県水産加工品品評会受賞商品をはじめとした水産加工品等を販売する。</p> <p>(2) 「みやぎ水産の日」の情報発信や料理教室の実施等 <b>【83千円】</b> 「みやぎ水産の日」テーマ食材を中心にHP等での情報発信や各県地方機関における販売イベント,料理教室等を開催する。</p> <p>(3) 大規模展示商談会への出展 <b>【1,994千円】</b> ジャパンインターナショナルシーフードショーに宮城県ブースを出展する。</p> <p>(4) 魚市場の水揚強化対策支援 <b>【800千円】</b> 魚市場の水揚確保,水揚げ強化に向けた取組に対して支援(補助)を行う。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	HACCP等対応施設整備支援事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー (各課別歳出予算概要事業名) HACCP普及推進支援事業費		
2 当初予算額	400,500千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL:211-2931)
4 目的	輸出先の衛生基準に対応した施設等の整備を支援することにより、県内水産加工業者の海外販路拡大を図る。		
5 事業概要	<p>県内水産加工業者がHACCP等に対応した施設の新設、改修及び機器の整備等を行う際の経費の一部を支援するもの。</p> <p>(1) 補助対象経費：HACCP等（ISO, FSSC, ハラル認証等を含む）に対応するための施設の新設（掛かり増し経費のみ対象）、改修及び設備の導入、HACCP等の認証取得に係る経費 (コンサルタント費用等)</p> <p>(2) 補助率：1/2以内。ただし、認定取得等以外の輸出先国のニーズに対応するために取り組む場合は、3/10以内</p> <p>(3) 交付金上限額：当初予算上限3億円、下限5百万円</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	林業成長産業化総合対策事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 林業成長産業化総合対策交付金事業 (各課別歳出予算概要事業名) 林業成長産業化総合対策交付金事業費		
2 当初予算額	375,000千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2913)
4 目的	持続的な森林経営の確立と木材の安定供給体制を構築するため、効率的な森林の整備や木材利用推進などの取組を一体的に支援する。		
5 事業概要	効率的・効果的な間伐等の森林整備及び素材生産事業を実施するために必要な高性能林業機械等の導入、木材加工流通施設等の整備、林業専用道整備などを実施する。		
<p>(1) 高性能林業機械等の整備【87,711千円】</p> <p>① 事業内容：高性能林業機械等（フォワーダ・ハーベスタ等）導入のための支援</p> <p>② 補助率：1／3以内</p> <p>(2) 木材加工流通施設等の整備【56,925千円】</p> <p>① 事業内容：木材加工流通施設等（ロータリーレース等）整備のための支援</p> <p>② 補助率：1／2以内</p> <p>(3) 木質バイオマス利用促進施設等整備【4,166千円】</p> <p>① 事業内容：木質バイオマス供給施設（ホイールローダー）整備のための支援</p> <p>② 補助率：1／3以内</p> <p>(4) 特用林産物活用施設等の整備【16,500千円】</p> <p>① 事業内容：特用林産物生産施設（作業用等建物・栽培用棚）整備のための支援</p> <p>② 補助率：1／2以内</p> <p>(5) 路網整備（林業専用道（規格相当））【67,390千円】</p> <p>① 事業内容：生産基盤強化区域における林業専用道作設のための支援</p> <p>② 補助率：定額</p> <p>(6) 先進的モデル提案事業（登米地域）【140,806千円】</p> <p>① 事業内容：森林資源の利活用により地域の活性化に取り組むモデル的な地域を支援</p> <p>② 補助率：1／3～1／2以内、定額</p> <p>(7) 付帯事務費【960千円】</p>			

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林経営管理等効率化推進事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 森林経営管理等効率化推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林経営管理等効率化推進事業費		
2 当初予算額	8,660千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2914)
4 目的	森林経営管理の効率化及び森林整備の推進を図るためにはスマート林業推進による生産性向上が必要であるため、ドローンや3Dレーザースキャナー等の機器の活用による森林資源情報の正確な把握と森林調査の効率化を進める。		
5 事業概要	<p>(1) スマート林業推進現地検討会等開催支援【1,000千円】</p> <p>ドローンによる森林調査等ICTを活用したスマート林業技術の林業事業者への普及推進を図るため、流域森林・林業活性化センターが実施する現地検討会等の開催を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体：流域森林・林業活性化センター</li> <li>・補助率：定額</li> <li>・事業内容：スマート林業技術の普及推進のための現地検討会等の開催</li> </ul> <p>(2) RTK写真測量技術の活用による森林調査効率化【7,660千円】</p> <p>市町村及び意欲と能力のある林業事業者等に対して普及指導を行うため、県機関（各地方振興事務所（地域事務所））で保有するドローン・解析システム等森林調査機器の維持管理及び操作講習費用。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ材イノベーション創出事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みやぎ材イノベーション創出事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木材流通対策費		
2 当初予算額	12,466千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	県産材の需要創出を図るため、産学官が連携し、本県の木材産業の強みを活かした新たな木質建材の製品化を実現し、オールみやぎ材製品(CLT・LVL・合板等)による非住宅分野や中高層建築物等へのマーケットを開拓し、都市部における建築物の木造・木質化を推進する。		
5 事業概要	<p>(1) <b>みやぎ材新技術開発支援 【12,000千円】</b>                  「県産合板の厚物化」や「2×4材のパネル化」等による非住宅分野等へ対応した新たな製品の開発及び規格化を推進するため、効率的な製造工程の検証や強度性能試験、品質評価等の技術開発及び普及広報に必要な経費を支援する。                  事業実施主体：宮城県CLT等普及推進協議会                  補助率：2/3以内(上限12,000千円)</p> <p>(2) <b>推進事務費 【466千円】</b></p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎCLT普及促進事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みやぎCLT普及促進事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	68,902千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	新たな木材需要の創出による林業の成長産業化を推進するため、CLTパネル製造コストや建築コストのさらなる低減に向けた取組や、「宮城県CLT等普及推進協議会」による設計・施行技術者育成と連携した新たな技術開発等へ支援する。		
5 事業概要	<p>(1) <b>CLT建築トータルコスト低減実証事業【40,000千円】</b>            建築物におけるCLT製造コストや流通コスト等の関連経費の低コストに向けた取組へ支援する。            実施主体：民間事業者等            補助対象：CLT購入費及び関連する木工事費            補助率：1/2以内（上限20,000千円）            事業量：2件</p> <p>(2) <b>CLT活用住宅等普及促進事業【7,500千円】</b>            住宅や店舗の新築や改装における県産CLT利用の取組を支援する。            実施主体：民間事業者            補助対象：CLT購入費（現場到着までに掛かる経費を含む）            補助率：定額（上限1,500千円）            事業量：5件</p> <p>(3) <b>CLT活用技術創出事業【20,000千円】</b>            CLTを活用した店舗や倉庫等のユニット化など、新たなCLT活用技術の開発等へ支援する。            実施主体：民間事業者、研究開発機関等            補助対象：新技術開発に伴う試験研究、実証等に係る経費            補助率：定額（上限20,000千円）            事業量：1件</p> <p>(4) <b>推進事務費【1,402千円】</b></p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	県産材利用サステナブル住宅普及促進事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 県産材利用サステナブル住宅普及促進事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	267,891千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	県産材を活用した住宅を普及することで、二酸化炭素の固定など地球温暖化防止に貢献するとともに、県産材の利用拡大を通じて森林整備と林業・木材産業等の活性化を図る。また、東日本大震災等で被災した住宅の再建等へ直接支援を行うことにより、復興の加速化にも貢献する。		
5 事業概要	<p><b>1 新築住宅支援【242,000千円】</b></p> <p>(1) 新築住宅 (予算額:200,000千円)</p> <p>県産材を一定以上使用した新築住宅に対して、その使用量に応じて支援する。          実施主体: 県内に住宅を新築する建築主          補助対象: 主要構造部材に宮城県産材を60%以上使用し、かつ「優良品やぎ材」を40%以上使用する木造住宅。          補助金額: 新築住宅1棟当たり500千円以内          (県産材28,000円/㎡, 優良品やぎ材8,000円/㎡上積み)          事業量: 400棟</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【東日本大震災等の被災者に対する優遇措置】</b> ※り災証明(半壊以上)をお持ちの方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象住宅: 主要構造部材に宮城県産材を50%以上かつ8㎡以上使用する木造住宅</li> <li>・助成金額: 新築住宅1棟当たり500千円(一律)</li> </ul> </div> <p>(2) 内装木質化, 木製品導入等支援(42,000千円)</p> <p>県産材を一定以上使用した内装木質化等へ支援する。          実施主体: 県内に住宅を新築する建築主          補助対象: 宮城県産材を50%以上使用する内装木質化等。          補助金額: 1/2以内(上限300千円)          (子育て世代または県外からの移住者は3/4以内(上限450千円))          事業量: 120棟</p> <p><b>2 県産材住宅リフォーム支援【18,000千円】</b></p> <p>県産材を一定以上使用したリフォームに対して、その使用量に応じて支援する。          実施主体: 県内の住宅をリフォームする建築主          補助対象: リフォームに県産材を5㎡以上使用する住宅。          補助金額: 住宅1棟当たり200千円以内          (県産材28,000円/㎡, 優良品やぎ材8,000円/㎡上積み)          事業量: 90棟</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【東日本大震災等の被災者に対する優遇措置】</b> ※り災証明(半壊以上)をお持ちの方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象住宅: 県産材を3㎡以上使用する住宅</li> <li>・助成金額: 新築住宅1棟当たり200千円(一律)</li> </ul> </div> <p><b>3 事業推進費【7,891千円】</b></p> <p>新築住宅支援等に係る現地調査や県産材認証の確認事務等を外部委託し、効率的な事業推進を図る。また、臨時職員を任用することで、申請書類の審査の効率化を図る。</p>		



主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ型木質バイオマススマートタウン構築事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	みやぎ型木質バイオマススマートタウン構築事業	
	(各課別歳出予算概要事業名)	木質バイオマス利活用加速化対策費	
2 当初予算額	19,400千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	未利用間伐材などの資源を活用し、再生可能エネルギーの地産地消を推進することで、燃料の収集や搬出、製造、エネルギー供給施設の管理・運営などの各段階における新たな雇用を創出するとともに、農林産物施設栽培等の低コスト化や地域通貨創設等による地域経済の活性化を図る。		
5 事業概要	<p><b>(1) 木質バイオマススマートタウン形成支援【予算額：6,000千円】</b></p> <p>地域完結型の木質バイオマス集荷システムの構築を図るため、低コスト搬出方法の実証や、素材・燃料用チップの品質・規格の検証、地域通貨の創設による地域経済の活性化等を図るため、意欲と能力のある事業体を主体としたネットワーク形成を支援する。</p> <p>実施主体：林業者等が組織する団体等 補助率：1/2以内（上限2,000千円） 事業量：3件</p> <p><b>(2) 木質バイオマス供給システム支援【予算額：13,400千円】</b></p> <p>地域内の森林から木質バイオマス利用施設まで、これまで利用が低位な広葉樹や未利用間伐材等の木質バイオマスを安定的に供給するための取組へ支援する。</p> <p>実施主体：森林組合、民間事業者等 補助率：1/2以内（上限：針葉樹2,000円/m<sup>3</sup>、広葉樹3,000円/m<sup>3</sup>） 事業量：針葉樹4,000m<sup>3</sup>、広葉樹1,800m<sup>3</sup></p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	新たなみやぎの水産業を創造する人材・経営体育成事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	新たなみやぎの水産業を創造する人材・経営体育成事業	
	(各課別歳出予算概要事業名)	みやぎの漁業担い手確保育成支援費	
2 当初予算額	39,384千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2935)
4 目的	新規漁業就業者の確保から、浜の中核的な漁業者の活動支援、法人化や異業種連携等の漁業経営の高度化まで一体的に宮城の水産業を支える人材・経営体の育成を支援する。		
5 事業概要	<p><b>1 漁業担い手確保・経営体育成事業【36,970千円】</b></p> <p>(1) イノベーション創造事業</p> <p>漁業者団体、民間団体、自治体等が参加する「イノベーション構想会議」を組織し、「異業種連携」「スマート水産業」等の漁業経営のイノベーションに役立つオンライン講座や、若者への効果的な漁業就業に関する情報発信方法を企画立案する。</p> <p>(2) 漁業担い手確保育成支援事業</p> <p>1) 沿岸漁業者確保総合支援事業</p> <p>本県沿岸漁業の担い手確保・育成を推進するため、ワンストップ相談窓口の設置や、漁業現場研修等を実施し、漁業就業支援体制を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県漁業就業者確保育成センターの設置・運営</li> <li>・みやぎ漁師カレッジ（長期研修・短期研修）の実施、漁業就業支援フェアの開催</li> </ul> <p>2) 沖合遠洋漁業担い手確保幹部船員（船舶職員）育成事業</p> <p>漁協や漁業者等が組織する団体等による沖合遠洋漁業就業者確保の取組への補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就業者確保支援事業、漁労技術習得支援事業、船舶職員講習支援事業</li> </ul> <p>(3) 漁業経営力向上支援事業</p> <p>漁業経営に関する専門家派遣や、「異業種連携」「漁業経営の高度化」「スマート水産業」等の漁業経営のイノベーションに役立つイノベーション講座の企画・配信を行う。</p> <p><b>2 中核的漁業者活動支援事業【2,325千円】</b></p> <p>浜の中核的な漁業者による先進的な取組への技術協力や、浜間の連携・情報共有の場の提供、次世代の水産業を担う子供たちへの情報発信等を行う。</p> <p><b>3 漁業経営改善計画認定事業【89千円】</b></p> <p>漁業経営の改善及び再建整備に関する特別措置法に基づき、漁業者が作成する漁業経営改善計画の認定を行う。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	「女性が輝く」みやぎの水産加工業創生事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 「女性が輝く」みやぎの水産加工業創生事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) みやぎの水産加工イノベーション推進費		
2 当初予算額	5,000千円	3 担当課	水産林政部水産業振興課 (TEL: 211-2931)
4 目的	専門家、委託事業者による伴走型の支援を実施し、女性が生涯にわたって働きやすい、活躍できる企業モデルを構築する。		
5 事業概要	<p><b>1 事業内容</b> 商品開発・マーケティング・営業等の分野への女性登用に取り組む企業に対し、企業の実情に応じ専門家等を派遣し、伴走型により女性が生涯にわたって働きやすい、活躍できる企業体制づくりを支援する。</p> <p><b>2 支援内容</b> (1) 課題の把握とカイゼン計画の策定 (2) カイゼン計画の実行</p> <p><b>3 支援対象</b> 宮城県内に事業所を有する水産加工業者</p> <p><b>4 実施方法</b> 委託事業者を選定の上、専門家及び委託事業者による伴走型の支援を実施する。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	持続可能なみやぎの養殖振興事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 養殖振興プラン推進事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 持続可能なみやぎの養殖振興事業		
2 当初予算額	12,566千円	3 担当課	水産林政部 水産業基盤整備課 (TEL:211-2943)
4 目的	<p>本県養殖業については、震災後の施設整備がほぼ完了し、生産体制が整った一方で、生産者数は震災前の約6割に減少しており、量から質へと収益性の高い生産構造へ転換する必要がある。そのため、平成27年8月に策定した「宮城県養殖振興プラン(再生期～発展期)」に基づき、高品質で安定した生産体制と収益性の高い養殖経営の実現に向けた取組や、水産エコラベル認証の取得、水産業のスマート化の取り組みを推進するもの。</p>		
5 事業概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 高品質カキ生産安定化事業【2,209千円】 殻付カキの高品質化・カキへい死に係る原因調査</li> <li>2 ギンザケの高付加価値化のための技術開発事業【2,050千円】 みやぎサーモンの高品質化, 安定生産, 高成長系種苗普及への取り組み</li> <li>3 ホヤ養殖安定化対策事業【462千円】 ホヤの付着生物のモニタリング</li> <li>4 ノリ養殖最適生産技術開発事業【466千円】 乾ノリ加工工程による成分変化調査, 生ノリの冷凍保管方法の検討等</li> <li>5 養殖種苗発生生育状況調査事業【2,217千円】 漁業者に情報提供する養殖通報の発行</li> <li>6 養殖生産物輸出促進事業【62千円】【手数料充当】 国外向け輸出水産物の衛生証明の発行</li> <li>7 ASC/MSC/MEL 漁業認証支援事業【4,300千円】【ふるさと納税充当事業】 水産エコラベル認証(ASC・MSC・MEL)取得に対する補助</li> <li>8 水温観測ブイ維持管理費【800千円】 ノリ漁場に水温・塩分観測ブイを設置し, リアルタイム配信する</li> </ol>		

## 主 要 事 業 概 要

1 事業名	みやぎ森林・林業未来創造カレッジ設立・運営事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みやぎ森林・林業未来創造カレッジ 設立・運営事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林づくり担い手対策費		
2 当初予算額	21,428千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL: 211-2913)
4 目的	森林の管理育成を担う林業の担い手の減少・高齢化が進む中、産業界や市町村、地域の関係団体などの多様な主体が連携・協働し設立した「みやぎ森林・林業未来創造機構」のもと、森林・林業分野の成長をけん引する人材の確保・育成に向け、就業環境改善の取組及びフレキシブルな人材育成研修制度を企画・運営する。		
5 事業概要	<p>森林・林業の基礎知識から技術・経営分野まで、各種コースを設置して研修を行う「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」を開校する。</p> <p>また、林業の就業環境の向上と研修カリキュラムの検討及びその推進を図るため、機構内に設置した経営強化就業環境部会と研修事業部会を運営する。</p> <p><b>1 運営母体「みやぎ森林・林業未来創造機構」組織構成</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>みやぎ森林・林業未来創造機構</b></p> <p>(会員) みやぎ林業活性化基金(宮城県林業労働力確保支援センター)、宮城県森林組合連合会、宮城県木材協同組合、宮城県森林整備事業協同組合、林業・木材製造業労働災害防止協会、宮城県支部、宮城県林業経営者協会、宮城県農林種苗農業協同組合、宮城県林業研究会連絡協議会、宮城県林業公社、指導林家、青年林業士、NPO、関係教育機関、市町村、宮城県</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>経営強化就業環境部会</b></p> <p>就業者の所得向上、待遇改善、労働安全衛生の強化対策の検討と推進</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>みやぎ森林・林業未来創造カレッジ</b> (研修事業部会)</p> <p>人材育成プログラム(研修コース、カリキュラムなど)や人材の確保・育成に向けた取組の検討と推進</p> </div> </div> <p><b>2 令和4年度カレッジ関係事業計画</b></p> <p style="margin-left: 20px;">令和4年4月～ 各研修コース開講 令和4年5月 開校式</p> <p><b>3 事業内容</b></p> <p>① 研修事業費【9,463千円】</p> <p>② 推進事務費【9,775千円】 研修生募集広告費、PR動画作成費など</p> <p>③ 施設運営費【2,190千円】</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	林業・木材産業デジタル人材確保・育成事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) ー		
	(各課別歳出予算概要事業名) 森林づくり担い手対策費		
2 当初予算額	3,900千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2913)
4 目的	森林・林業分野におけるデジタル人材の確保・育成を図るため、森林デジタル情報リテラシーの高度化や、みやぎ木材トレーサビリティモデル構築に向けた研修等を実施する。		
5 事業概要	<p>(1) 森林デジタル情報リテラシーの高度化【1,487千円】 森林・林業に関わる県及び市町村、民間団体の職員を対象として、デジタルデータやICT機器の活用に関する研修等を実施する。</p> <p>(2) みやぎ木材トレーサビリティモデル構築（試行）【2,413千円】 木材生産から適切な流通体制の整備に必要なモデルシステムの作成とデジタルデータ管理システムの活用に関する研修等を実施する。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	自伐型林業育成支援モデル事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)		自伐型林業育成支援モデル事業
	(各課別歳出予算概要事業名)		森林育成事業費
2 当初予算額	4, 9 2 8 千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL : 211-2921)
4 目的	地域の関係者及び自伐型林業者等から構成される協議会を通じ、自伐型林業への参入及び定着に係る支援を行い、U I J ターン者等の移住促進や山村における多様な働き方の実現を図るもの。		
5 事業概要	<p>○ 事業主体 : 地域の関係者及び自伐型林業者等から構成される協議会</p> <p>○ 対象地域 : 県内一円 (令和4年度は気仙沼地域を想定)</p> <p>○ 支援内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講習会開催 (補助率: 1 / 2 )</li> <li>・ チェーンソー等の購入 (補助率: 1 / 2 )</li> <li>・ 小型バックホウ等の共同利用 (補助率: 1 / 2 )</li> <li>・ 活動フィールドの確保 (補助率: 定額 )</li> <li>・ 協議会の運営支援 (補助率: 事業費の 1 / 1 0 )</li> </ul>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	みんなで広げる「木育」活動推進事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) みんなで広げる「木育」活動推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 木の香るまちづくり対策費		
2 当初予算額	12,600千円	3 担当課	水産林政部林業振興課 (TEL:211-2912)
4 目的	木材の利用拡大を図るためには、木材を使う意義やメリットを広め、森林・林業・木材産業に対する県民理解の醸成を図る必要があることから、幼少期から木と触れあい学ぶ取組である「木育」活動を支援する。		
5 事業概要	<p>(1) 木育活動支援【2,000千円】</p> <p>県内で木育活動を実施する団体に対して、活動経費の一部を支援する。</p> <p>実施主体：民間事業者等</p> <p>補助対象：木育活動に必要な経費</p> <p>補助率：1/2以内（上限500千円）</p> <p>事業量：4件程度</p> <p>(2) 民間施設等木育・木質化支援【10,000千円】</p> <p>県内の民間施設等において、県産木材を使用した木質空間を整備するとともに、整備した施設を活用して木育活動を推進する取組へ支援する。</p> <p>事業実施主体：民間事業者等</p> <p>補助対象：多くの県民が利用する民間施設等</p> <p>補助率：1/2以内（上限5,000千円）</p> <p>事業量：2件程度</p> <p>(3) 推進事務費【600千円】</p>		



主 要 事 業 概 要

1 事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業		
	持続可能なみやぎの漁場環境づくり (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 推進事業		
	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進費 (各課別歳出予算概要事業)		
2 当初予算額	11,297千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	海洋プラスチックをはじめとする海洋ごみ汚染の低減対策や磯焼けによる藻場の衰退への対策を講じることにより、沿岸漁業を将来にわたって持続できるよう漁場環境の維持・創出を図る。また、近年、本県沿岸では海水温上昇が見られるため、ブルーカーボンによる温暖化防止に取り組むとともに、水質や赤潮等の原因プランクトンの分布状況を把握し、赤潮等が発生した場合、早急に原因究明と対応ができるよう漁場保全対策を実施する。		
5 事業概要	<p><b>1 プラスチック等海洋ごみ汚染対策【5,789千円】</b></p> <p>漁業者が操業中や海浜清掃により回収するプラスチック等の海洋ごみを市町が処理する場合の一部費用を補助する。</p> <p>事業名：海岸漂着物地域対策推進事業（環境省）</p> <p>事業主体：市町村</p> <p>補助率：国費補助率（0.7～0.9）を除いた市町負担分の1/2を補助</p> <p><b>2 磯焼け対策【3,965千円】</b></p> <p>磯焼け対策として漁業者が実施するウニ除去や海藻の移植などの藻場造成の取組を支援する。</p> <p>事業名：水産多面的機能発揮対策事業（水産庁）</p> <p>事業主体：宮城県水域保全地域協議会</p> <p>補助率：国費補助率（0.7）を除いた市町負担分の1/2を補助</p> <p><b>3 漁場環境保全対策【1,359千円】</b></p> <p>1) 水質・底質・生物モニタリング調査</p> <p>内 容：県内の主要な内湾域や河川の水質・底質・生物データをモニタリング調査で蓄積し、漁場環境の変化と漁業への影響を把握する。</p> <p>調査機関：県水産技術総合センター</p> <p>2) 貝毒等有害プランクトン調査</p> <p>内 容：まひ性貝毒原因プランクトンの種（シスト）の分布調査、赤潮発生時の調査を実施することで、漁業被害対策に資する。</p> <p>調査機関：県水産技術総合センター</p> <p><b>4 ブルーカーボンへの対応【184千円】</b></p> <p>水産業が持つ多面的機能として二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）固定・吸収量をブルーカーボンとして評価できる体制や仕組みの整備を行う。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産環境整備事業費（磯焼け対策） （新・宮城の将来ビジョン推進事業名） － （各課別歳出予算概要事業名） <span style="float: right;">水産環境整備事業費</span>		
2 当初予算額	265,088千円	3 担当課	水産林政部 水産業基盤整備課 (TEL: 211-2944)
4 目的	我が県における磯焼け対策を効果的かつ計画的に実施するため、令和2年8月に「宮城県藻場ビジョン」を策定した。計画では、ソフトとハードが一体となった藻場の造成と保全の取組により、現状の藻場面積約900ヘクタールから、10年後の令和11年には約1,800ヘクタールまで分布範囲を拡大することを目標としている。 本事業では、海藻種苗投入等のソフト対策と藻礁等のハード整備を主体とした磯焼け対策を推進するもの。		
5 事業概要	<p><b>1 磯焼け対策（ソフト対策）</b>                  事業費：2,092千円                  ハード整備の事業効果を高めるため、漁業者等が実施するウニ除去や海藻種苗投入等のソフト対策に対する取組みの支援、指導を行うとともに、水中ドローンを活用した藻場調査を進める。</p> <p><b>2 磯焼け対策（ハード整備）</b>                  事業費：262,500千円                  令和3年度に着手した表浜藻場造成の漁場整備を令和4年度に繰越して完了させる。                  令和4年度に整備を予定している雄勝東部海域の測量調査を実施する。</p> <p><b>3 漁場復旧事業の事業効果調査</b>                  事業費：496千円                  国庫補助により復旧した漁場の事業効果調査について、完成後、概ね3年が経過した地区を対象に効果調査を2か年実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アサリ漁獲量調査                      調査実施主体：各漁業協同組合（支所）                      令和4年度調査対象地区：磯崎、九ノ島、梅ヶ浜、波津々浦、内裡島                      調査概要：漁協からの報告により、造成漁場に由来するアサリ漁獲量を把握する。</li> </ul>		


主 要 事 業 概 要

1 事業名	秋さけ来遊資源安定化対策事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 秋さけ来遊資源安定化対策事業 (各課別歳出予算概要事業名) 秋さけ来遊資源安定化推進事業費		
2 当初予算額	12,309千円	3 担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)
4 目的	秋さけは、海洋環境の変化等により来遊尾数が大幅に減少している。このため、稚魚単価の増額や水系協会等による種卵確保対策を進め、ふ化放流事業の安定化を図るとともに、回帰率向上に向けたふ化放流計画の策定などを行い、低迷している来遊尾数の増加を図る。		
5 事業概要	<p>【宮城県さけます増殖振興プラン】に基づいて、以下の取組みを行う。</p> <p><b>1 さけ稚魚の健苗放流に係る支援</b>                  内 容：秋さけ資源を維持するため、県内のふ化放流団体が生産した稚魚の買上放流を行う。                  買上げ単価 令和3年度から2,58円/尾→7,15円/尾                  事業費：7,105千円(994千尾×7,15円/尾)</p> <p><b>2 ふ化放流事業の安定化に向けた調査指導の実施</b>                  内 容：水産研究・教育機構等の関係機関とさけふ化場を巡回し、さけ稚魚の健苗生産に向けた技術指導を行う。                  さけ親魚の来遊尾数予測に必要な年齢査定を行う。                  事業費：3,621千円</p> <p><b>3 さけ回帰率向上に向けた調査の実施</b>                  内 容：稚魚放流後に北上する沿岸域において、時期別に分布調査を行い、適期・適サイズ放流に向けた放流基準の見直しを図る。                  放流する稚魚の健苗性を評価するとともに、生残率の低いふ化場については、原因を把握し生産体制の改善を図る。                  事業費：663千円</p> <p><b>4 種卵確保のための調査研究の実施</b>                  内 容：親魚を最大限に活用するための畜養技術に関する普及・指導を行う。                  事業費：500千円</p> <p><b>5 宮城県さけます増殖協会負担金</b>                  負担金：420千円</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	栽培漁業事業化推進事業								
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 栽培漁業事業化推進事業 (各課別歳出予算概要事業名) 栽培漁業種苗生産費								
2 当初予算額	27,850千円	3担当課	水産林政部水産業基盤整備課 (TEL:211-2944)						
4 目的	栽培漁業基本計画に基づき、アワビ等の種苗生産と放流を行い、本県沿岸資源の造成を図るもの。								
5 事業概要	<p><b>1 種苗生産事業（アワビ）</b>                      復旧した種苗生産施設において、生産工程の見直しによる種苗の大型化や省コスト化に取り組むとともに、栽培基本計画に基づく種苗放流数を確保し、本県沿岸資源の造成を図る。</p> <p>生産種苗売払（アワビ）56,133千円から、種苗放流支援額30,450千円を除いた額が、栽培漁業事業化推進事業25,683千円となる。</p> <p>栽培漁業事業化推進事業内訳</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>アワビ</td> <td>25,063千円</td> </tr> <tr> <td>アカガイ</td> <td>620千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,683千円</td> </tr> </table> <p>平均出荷サイズ27mm                      生産数量900千個</p> <p><b>2 種苗生産（アカガイ）</b>                      稚貝の種苗生産技術の確立と漁業者による中間育成を実施し、アカガイ資源の造成を図る。</p> <p>平均出荷サイズ2mm                      生産数量500千個</p>			アワビ	25,063千円	アカガイ	620千円	計	25,683千円
アワビ	25,063千円								
アカガイ	620千円								
計	25,683千円								

## 主 要 事 業 概 要

1 事業名	漁港施設機能強化事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 漁港施設機能強化事業 (各課別歳出予算概要事業名) 漁港施設機能強化事業費																				
2 当初予算額	478,600千円	3 担当課	水産林政部 漁港復興推進室 (TEL: 211-2942)																		
4 目的	国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を踏まえ、近年大型化・頻発化する台風や低気圧の影響で、港内静穏度が悪化し、船舶の安全な係留や水産物の陸揚げに支障を来している漁港について、越波対策等防波堤の耐浪強化を推進する。																				
5 事業概要	<p><b>【現状・対応】</b></p> <p>近年の波高増大により港内静穏度が悪化し、荷揚げ作業や漁船の係留に支障が生じている外、防波堤の一部に変状が生じている。</p> <p>そのため、防波堤の嵩上げや消波工を設置する等、改良工事を実施し、漁港利用の安全性向上を図る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p style="font-size: small; color: red; border: 1px solid red; padding: 2px;">中山防波堤(ばなな漁港)越波状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <p><b>【事業内容】</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">No.</th> <th style="width: 15%;">事業名</th> <th style="width: 15%;">漁港名</th> <th style="width: 25%;">施設名</th> <th style="width: 40%;">実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td rowspan="3">機能強化</td> <td>泊(歌津)</td> <td>泊防波堤(重力式)</td> <td>嵩上げ、消波工 (令和5年度完成予定)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>石浜(歌津)</td> <td>平棚防波堤(重力式)</td> <td>新設 (令和6年度完成予定)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ばなな※</td> <td>中山防波堤(重力式)</td> <td>消波工 (令和6年度完成予定)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和4年度新規地区</p>			No.	事業名	漁港名	施設名	実施概要	1	機能強化	泊(歌津)	泊防波堤(重力式)	嵩上げ、消波工 (令和5年度完成予定)	2	石浜(歌津)	平棚防波堤(重力式)	新設 (令和6年度完成予定)	3	ばなな※	中山防波堤(重力式)	消波工 (令和6年度完成予定)
No.	事業名	漁港名	施設名	実施概要																	
1	機能強化	泊(歌津)	泊防波堤(重力式)	嵩上げ、消波工 (令和5年度完成予定)																	
2		石浜(歌津)	平棚防波堤(重力式)	新設 (令和6年度完成予定)																	
3		ばなな※	中山防波堤(重力式)	消波工 (令和6年度完成予定)																	

主 要 事 業 概 要

1 事業名	水産物供給基盤機能保全事業																																																										
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	水産物供給基盤機能保全事業費																																																									
	(各課別歳出予算概要事業名)	水産物供給基盤機能保全事業費																																																									
2 当初予算額	348,590千円	3 担当課	水産林政部 漁港復興推進室 (TEL:211-2942)																																																								
4 目的	国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を踏まえ、地域の拠点漁港における防波堤・岸壁等について、予防保全型の長寿命化対策を実施する。																																																										
5 事業概要	<p>【現状・対応】</p> <p>東日本大震災で被災した漁港施設については、嵩上げ等による原形復旧が多く、鋼管杭／鋼矢板式の外郭／係留施設については、腐食／孔食が進行していることが確認されている。令和4年度では、これらの施設を中心に、機能保全計画に基づく予防保全型の対策工事を実施する。</p> <p>【事業内容】</p> <p>※県事業分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業名</th> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td rowspan="6">機能保全</td> <td>小鯖</td> <td>小鯖物揚場等 (栈橋式)</td> <td>電気防食</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>松岩</td> <td>片浜C防波堤 (カーテンウォール式)</td> <td>電気防食</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>鮪立</td> <td>鮪立物揚場等 (栈橋式等)</td> <td>(詳細設計)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>桃ノ浦</td> <td>-2.0m物揚場 (控え矢板式)</td> <td>電気防食</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>塩釜</td> <td>新浜町三丁目岸壁 (控え矢板式)</td> <td>沈下対策工</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>荒浜</td> <td>旧南導流堤 (鋼管矢板式)</td> <td>電気防食</td> </tr> </tbody> </table> <p>※市町事業分(間接補助)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業名</th> <th>漁港名</th> <th>施設名</th> <th>実施概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td rowspan="5">機能保全</td> <td>ばなな (南三陸町)</td> <td>中山防砂堤 (重力式)</td> <td>(詳細設計)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>荒砥 (南三陸町)</td> <td>西防波堤等 (重力式)</td> <td>(詳細設計)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>水浜分浜 (石巻市)</td> <td>水浜北防波堤 (カーテンウォール式)</td> <td>更新</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>大浜 (東松島市)</td> <td>北防波堤 (重力式)</td> <td>断面欠損修復</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>磯浜 (山元町)</td> <td>東防波堤 (鋼管矢板式)</td> <td>電気防食</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	漁港名	施設名	実施概要	1	機能保全	小鯖	小鯖物揚場等 (栈橋式)	電気防食	2	松岩	片浜C防波堤 (カーテンウォール式)	電気防食	3	鮪立	鮪立物揚場等 (栈橋式等)	(詳細設計)	4	桃ノ浦	-2.0m物揚場 (控え矢板式)	電気防食	5	塩釜	新浜町三丁目岸壁 (控え矢板式)	沈下対策工	6	荒浜	旧南導流堤 (鋼管矢板式)	電気防食		事業名	漁港名	施設名	実施概要	1	機能保全	ばなな (南三陸町)	中山防砂堤 (重力式)	(詳細設計)	2	荒砥 (南三陸町)	西防波堤等 (重力式)	(詳細設計)	3	水浜分浜 (石巻市)	水浜北防波堤 (カーテンウォール式)	更新	4	大浜 (東松島市)	北防波堤 (重力式)	断面欠損修復	5	磯浜 (山元町)	東防波堤 (鋼管矢板式)	電気防食
	事業名	漁港名	施設名	実施概要																																																							
1	機能保全	小鯖	小鯖物揚場等 (栈橋式)	電気防食																																																							
2		松岩	片浜C防波堤 (カーテンウォール式)	電気防食																																																							
3		鮪立	鮪立物揚場等 (栈橋式等)	(詳細設計)																																																							
4		桃ノ浦	-2.0m物揚場 (控え矢板式)	電気防食																																																							
5		塩釜	新浜町三丁目岸壁 (控え矢板式)	沈下対策工																																																							
6		荒浜	旧南導流堤 (鋼管矢板式)	電気防食																																																							
	事業名	漁港名	施設名	実施概要																																																							
1	機能保全	ばなな (南三陸町)	中山防砂堤 (重力式)	(詳細設計)																																																							
2		荒砥 (南三陸町)	西防波堤等 (重力式)	(詳細設計)																																																							
3		水浜分浜 (石巻市)	水浜北防波堤 (カーテンウォール式)	更新																																																							
4		大浜 (東松島市)	北防波堤 (重力式)	断面欠損修復																																																							
5		磯浜 (山元町)	東防波堤 (鋼管矢板式)	電気防食																																																							

主 要 事 業 概 要

1 事業名	未来へつなぐ豊かな海づくり事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 未来へつなぐ豊かな海づくり事業 (各課別歳出予算概要事業名)		
2 当初予算額	1, 479千円	3 担当課	水産林政部水産林業政策室 (TEL: 211-2496)
4 目的	第40回全国豊かな海づくり大会が本県で開催されたことを契機に醸成された自然環境保全の意識を、県内全域の県民活動として定着させるための取組を実施する。		
5 事業概要	<p>○豊かな海づくりに向けた環境保全活動の実施</p> <p>稚魚放流、藻場の保全・再生、植樹活動など豊かな海づくりに向けた環境保全活動を関係団体等と連携しながら継続するとともに、海（水産業）と森（林業）の交流を推進し、森と海のつながりや自然環境を守る意識を培う契機とし次世代への継承を促す。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林経営管理市町村支援事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 森林経営管理市町村支援事業		
	(各課別歳出予算概要事業名) 森林づくり推進対策費		
2 当初予算額	65,967千円	3 担当課	水産林政部 林業振興課 (TEL:211-2914)
4 目的	森林経営管理制度の円滑な推進に向けて、県に譲与される森林環境譲与税を活用して、専門職員の不足や業務量の増加などが見込まれる市町村に対する支援体制を構築するとともに、実行に必要な環境等を整備する。		
5 事業概要	<p>(1) 市町村森林管理サポートセンター事業【18,409千円】</p> <p>市町村の森林経営管理制度業務を側面から支援するため、(一社)宮城県林業公社内に設置した市町村森林経営管理サポートセンターにおいて、森林管理等に関する相談対応、技術支援、研修会等を開催する。</p> <p>(2) 地籍図に合わせた森林計画図の修正事業【20,000千円】</p> <p>森林経営管理制度を推進するための基礎資料となる森林情報の精度向上を図るため、地籍図や航空写真等に合わせ森林計画図を修正し整合を図る。</p> <p>(3) 意欲と能力のある林業事業体育成事業【25,819千円】</p> <p>森林の経営管理を効率的かつ安定的に行うことができる「意欲と能力のある林業経営体」を育成・確保するため、各種研修等を実施する。</p> <p>① 安全講習・技能講習等助成支援</p> <p>② 林業機械メンテナンス・オペレーター技術高度化研修</p> <p>③ 森林マネジメント力強化支援</p> <p>④ 森林施業プランナー養成研修</p> <p>⑤ 森林作業道作設オペレーター養成研修</p> <p>⑥ 森林作業道作設オペレーター指導者研修</p> <p>⑦ 安全防具等の導入支援</p> <p>⑧ 安全装具導入促進モニタリング</p> <p>(4) 推進事務費【1,562千円】</p>		



主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林育成事業 (新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 森林育成事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林育成事業費 農山漁村地域整備交付金																				
2 当初予算額	816,596千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)																		
4 目的	健全で多様な森林の整備を推進し、水源かん養、県土保全、豊かな自然環境の形成、地球温暖化防止、木材の安定供給など、森林の持つ多面的機能の高度発揮を図る。																				
5 事業概要	<p>(1) 事業内容</p> <p>造林, 下刈り, 間伐等の森林整備及び松林の健全化に資する松くい虫被害木の伐倒処理に対する補助。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業主体 : 県, 市町村, 林業公社, 森林組合, 民間事業体, 森林所有者等</li> <li>○ 対象地域 : 県内一円</li> </ul> <p>(2) 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 森林育成事業 (造林保育) : 4/10, 5/10 (国 3/10, 県 1/10 ~ 2/10)</li> <li>○ 森林育成事業 (花粉発生源対策) : 5/10 (国 3/10, 県 2/10)</li> <li>○ 森林育成事業 (衛生伐) : 7/10 (国 5/10, 県 2/10)</li> </ul> <p>(3) 予算額・事業内容</p> <p style="text-align: right;">単位:千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">事業名</th> <th style="width: 55%;">事業内容</th> <th style="width: 15%;">R4予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">森林育成事業</td> <td style="text-align: center;">造林保育</td> <td>造林, 下刈り, 間伐, 森林作業道整備等</td> <td style="text-align: right;">657,416</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">花粉発生源対策</td> <td>花粉発生源植替(少花粉スキコンテナ苗等による一貫作業)</td> <td style="text-align: right;">17,940</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">衛生伐</td> <td>松くい虫被害木の伐倒処理</td> <td style="text-align: right;">141,240</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">816,596</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業内容	R4予算額	森林育成事業	造林保育	造林, 下刈り, 間伐, 森林作業道整備等	657,416	花粉発生源対策	花粉発生源植替(少花粉スキコンテナ苗等による一貫作業)	17,940	衛生伐	松くい虫被害木の伐倒処理	141,240	合 計			816,596
	事業名	事業内容	R4予算額																		
森林育成事業	造林保育	造林, 下刈り, 間伐, 森林作業道整備等	657,416																		
	花粉発生源対策	花粉発生源植替(少花粉スキコンテナ苗等による一貫作業)	17,940																		
	衛生伐	松くい虫被害木の伐倒処理	141,240																		
合 計			816,596																		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	森林病虫害等防除事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名)	森林病虫害等防除事業 マツ林景観保全事業 ナラ林保全対策事業	
	(各課別歳出予算概要事業名)	松くい虫被害等総合対策事業費 森林育成事業費	
2 当初予算額	295,690千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2921)
4 目的	松くい虫被害の防除対策を推進し、特別名勝「松島」などの重要な松林を保全するほか、ナラ枯れ被害木の伐倒駆除等を支援する。		
5 事業概要	<p>(1) 森林病虫害等防除事業</p> <p>① 予算額 : 240,607千円</p> <p>② 事業主体 : 県, 市町村</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円 (主に特別名勝「松島」, 三陸沿岸地域等)</p> <p>④ 事業内容 : 伐倒駆除や薬剤散布など松くい虫被害対策の総合的な推進</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県実施(直営) : 1/2 (国1/2 )</li> <li>・ 市町村実施 : 3/4 (国1/2 + 県1/4 )</li> </ul> <p>(2) マツ林景観保全事業</p> <p>① 予算額 : 34,200千円</p> <p>② 事業主体 : 県, 市町村</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円 (主に特別名勝「松島」, 三陸沿岸地域等)</p> <p>④ 事業内容 : 抵抗性マツ植栽や被害材搬出, ドローンを活用した各種検証などマツ林景観保全対策の推進</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県実施(直営) : -</li> <li>・ 市町村実施 : 定額 (事業種, 作業条件等に応じ単価設定 )</li> </ul> <p>(3) ナラ林保全対策事業</p> <p>① 予算額 : 20,883千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村, 事業者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 事業内容 : 被害木駆除や更新伐 (大径化したナラ林の伐採・更新) などナラ林の保全対策の推進</p> <p>⑤ 補助率</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市町村, 事業者等実施 : 定額 (事業種, 作業条件等に応じ単価設定 )</li> </ul>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	チャレンジ！みやぎ 500 万本造林事業		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) チャレンジ！みやぎ 500 万本造林事業 (各課別歳出予算概要事業名) 森林育成事業費		
2 当初予算額	1 2 6 , 9 1 3 千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL : 211-2921)
4 目的	造林未済地への植栽等に対して支援するとともに、低コスト造林に係る提案を募集し支援することで再造林を推進する。また、花粉症対策に資するスギ苗木やカラマツ種子の供給体制の整備を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 造林未済地への植栽等</p> <p>① 予算額 : 48,000千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村, 森林組合, 事業体, 森林所有者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 補助率 : 定額 700千円/ha 以内等</p> <p>⑤ 事業内容 : 造林未済地等への植栽に対して補助する。</p> <p>(2) 環境に配慮した伐採地での保育費(下刈り)への補助 植栽後の経費(防鹿柵設置等)に対する補助</p> <p>① 予算額 : 20,700千円</p> <p>② 事業主体 : 市町村, 森林組合, 事業体, 森林所有者等</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 補助率 : 定額 【下刈り】 150千円/ha 以内 【防鹿柵】 1,500円/m 以内</p> <p>⑤ 事業内容 : 植栽後の下刈りに対して補助するほか, ニホンジカ生息地で植栽する場合に防鹿柵の設置に対して補助する。</p> <p>(3) 低コスト再造林モデルの実践提案</p> <p>① 予算額 : 20,000千円</p> <p>② 事業主体 : 公募により4団体程度を選定</p> <p>③ 対象地域 : 県内一円</p> <p>④ 補助率 : 定額(最大) 5,000千円以内</p> <p>⑤ 事業内容 : 一貫作業, 大苗植栽, ドローンを活用した苗木運搬など, 低コスト再造林に繋がる新たな施業モデルの実践提案を支援し普及を図る。</p> <p>(4) 花粉症対策に資するスギ苗木の供給体制の強化等</p> <p>① 予算額 : 38,213千円</p> <p>② 事業主体 : 県(林業技術総合センター)</p> <p>③ 事業内容 : 花粉症対策に資するスギの採種母樹の育成及びカラマツ採種園の造成等を実施。</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	山地治山事業費（令和元年東日本台風分）		
	（新・宮城の将来ビジョン推進事業名） 治山事業 （各課別歳出予算概要事業名） 山地治山事業費 農山漁村地域整備交付金 県単治山事業費 治山事業推進対策費		
2 当初予算額	579,349千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 （TEL：211-2923）
4 目的	令和元年東日本台風により発生又は拡大した山腹崩壊地や荒廃溪流の復旧整備を実施し、山地災害の未然防止を図るもの。		
5 事業概要	<p>（1）山地治山事業（復旧治山事業・緊急総合治山事業、緊急予防治山事業）</p> <p>① 予算額 : 479,849千円</p> <p>② 実施箇所 : 丸森町（敷文沢）外 計11箇所</p> <p>③ 事業概要 : 令和元年東日本台風により発生した荒廃山地の復旧整備及び予防対策</p> <p>（2）山地治山事業（農山漁村地域整備交付金）</p> <p>① 予算額 : 31,500千円</p> <p>② 実施箇所 : 気仙沼市（岩井堂沢） 計 1箇所</p> <p>③ 事業概要 : 令和元年東日本台風により荒廃し、今後の大雨等により、荒廃が拡大する恐れがある山地等の予防対策</p> <p>（3）県単治山事業</p> <p>① 予算額 : 52,000千円</p> <p>② 実施箇所 : 丸森町（鷲ノ平）外 計 3箇所</p> <p>③ 事業概要 : 令和元年東日本台風により発生した荒廃山地のうち国庫補助の対象とならない比較的小規模な箇所の復旧整備</p> <p>（4）治山事業推進対策事業</p> <p>① 予算額 : 16,000千円</p> <p>② 実施箇所 : 丸森町、大崎市などの計13箇所分</p> <p>③ 事業概要 : 事業計画策定に必要な測量・設計業務委託に要する経費</p>		

主 要 事 業 概 要

1 事業名	山地治山事業費（通常分）		
	(新・宮城の将来ビジョン推進事業名) 治山事業 (各課別歳出予算概要事業名) 山地治山事業費 保安林整備事業費 災害関連緊急治山事業費 県単治山事業費 小規模山地災害対策促進事業費 治山事業推進対策費		
2 当初予算額	349,786千円	3 担当課	水産林政部森林整備課 (TEL:211-2923)
4 目的	山地災害を未然に防止するため、山腹崩壊地や荒廃溪流などの復旧整備を進め、県土及び県民生活の保全を図る。		
5 事業概要	<p>(1) 山地治山事業（復旧治山事業） 【118,965千円】</p> <p>① 実施箇所 : 大郷町（田ノ入沢） 計 1箇所</p> <p>② 事業概要 : 荒廃山地の復旧整備</p> <p>(2) 山地治山事業（農山漁村地域整備交付金） 【88,998千円】</p> <p>③ 実施箇所 : 気仙沼市（八日町）外 計 2箇所</p> <p>② 事業概要 : 荒廃危険山地の崩壊等予防対策</p> <p>(3) 保安林整備事業 【27,945千円】</p> <p>① 実施箇所 : 色麻町（王城寺）外 計 9箇所</p> <p>② 事業概要 : 機能が低下した保安林の森林整備</p> <p>(4) 災害関連緊急治山事業 【58,275千円】</p> <p>① 事業概要 : 災害発生年に実施する荒廃山地における緊急的な復旧整備</p> <p>(5) 県単治山事業 【9,537千円】</p> <p>① 実施箇所 : 大崎市（権瀨沢）外 計 2箇所</p> <p>② 事業概要 : 荒廃山地のうち、国交補助の対象とならない比較的小規模な復旧整備</p> <p>(6) 防災・減災森林インフラ整備事業 【34,666千円】</p> <p>① 実施箇所 : 南三陸町（寄木）外 計 2箇所</p> <p>② 事業概要 : 漁場等海域保護のための崩壊山腹の復旧整備や国庫補助の対象とならない比較的小規模な森林整備</p> <p>(7) 小規模山地災害対策促進事業 【3,400千円】</p> <p>① 実施箇所 : 石巻市（大指） 計 1箇所</p> <p>② 事業概要 : 市町村が行う国庫補助の対象とならない荒廃山地の復旧整備に対する県の補助</p> <p>(8) 治山事業推進対策事業 【8,000千円】</p> <p>① 実施箇所 : 丸森町、大郷町などの計7箇所分</p> <p>② 事業概要 : 荒廃山地における事業計画策定に必要な測量・設計業務委託に要する経費</p>		